

学校評価アンケートのご協力ありがとうございました

朝夕の冷え込みに秋の深まりを感じる頃となりました。日頃は本校の教育推進に温かいご支援・ご協力を頂き、誠にありがとうございます。

さて、4月から一学期の児童の様子や学校の取組を見ていただき、9月に学校評価のアンケートを実施させていただきました。保護者の皆様にはご協力有り難うございました。

「児童に身につけてほしい資質・能力」についてのアンケートを中心に置き、保護者の皆様へのアンケート項目も、教職員の自己評価項目も、全て児童アンケートに関連する項目にしました。

以下に示すグラフは

- ① 児童アンケート…児童自身がそのことをできていると思っているか。
- ② 教職員自己評価…教職員は、児童ができるようになるための支援・指導ができたと考えているか。
- ③ 保護者学校評価…保護者は、児童ができるように（身につけられるように）学校は支援・指導をしていると思われているか。

を表しています。グラフ内の4項目は時計回りに

児童は

	よくできている
	大体できている
	あまりできていない
	できていない

教職員は

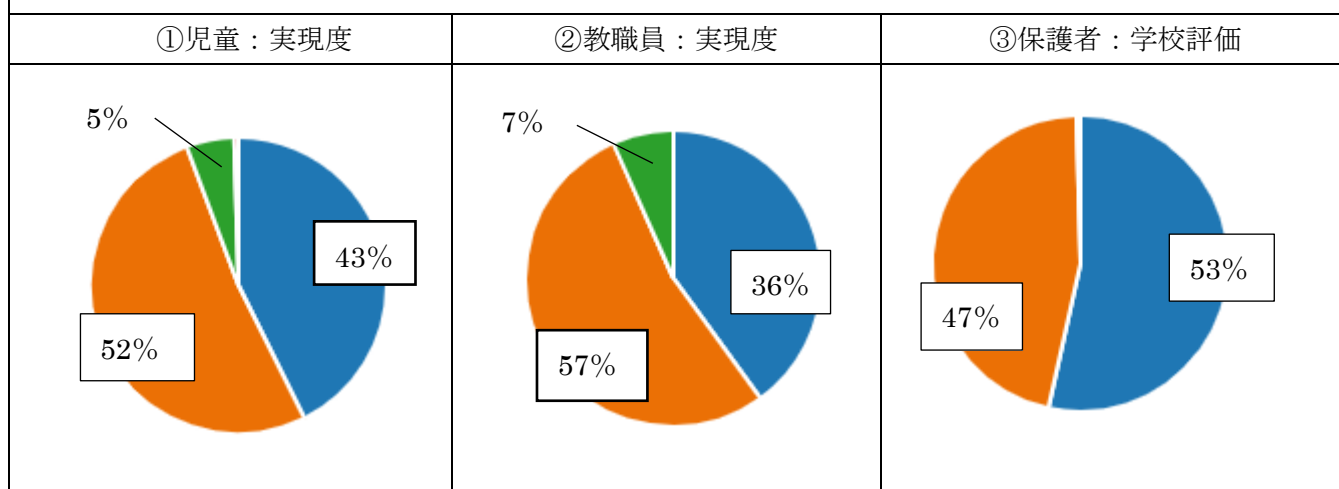
	できた
	大体できた
	あまりできていない
	できていない

保護者は

	そう思う
	大体そう思う
	あまりそう思わない
	そう思わない

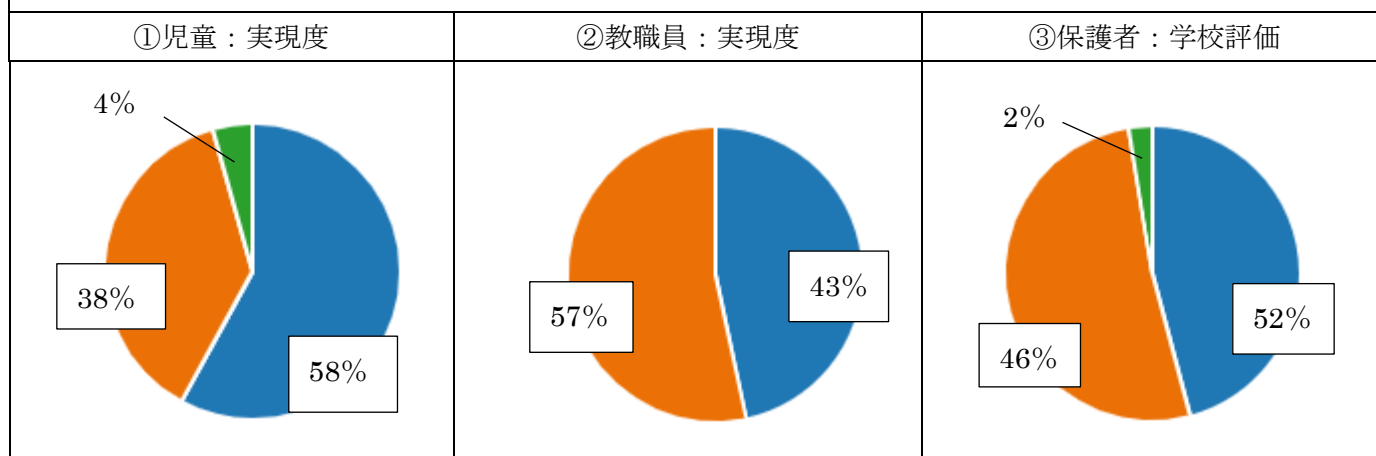
となっています。

- 1 ①知らないことを知ろうとしたり、分からないことを分かってほしいとしたりしていますか。
 ②知らないことを知ろうとしたり、分からないことを分かってほしいとしたりするよう支援・指導などできましたか。
 ③学校は、新たなことを知ったり分かったりできるよう支援・指導などを行っていると思われますか。

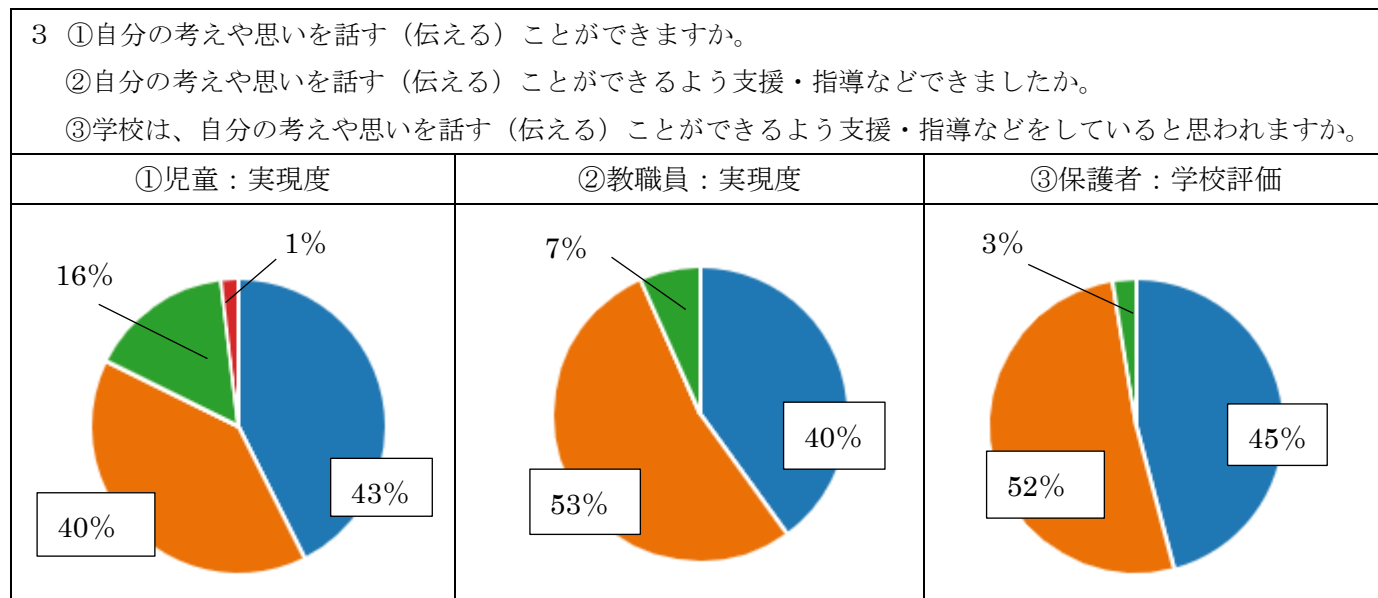


95%の児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。保護者も回答頂いたほぼ全員の方が、「そう思う」「大体そう思う」と回答してくださっています。本年度の児童につけたい力の一つに「知る力・分かる力」を挙げています。児童の知識習得に向け、教材の提示方法や学年に応じた学習方法などを教職員も意識したり工夫したりしてきました。今回多くの保護者の方から学校の取組に対して、よい評価を頂いたことを、これからも継続できるようにしていきます。今後も週予定やホームページ、学校だより等で学校の様子をお知らせしていきたいと思います。

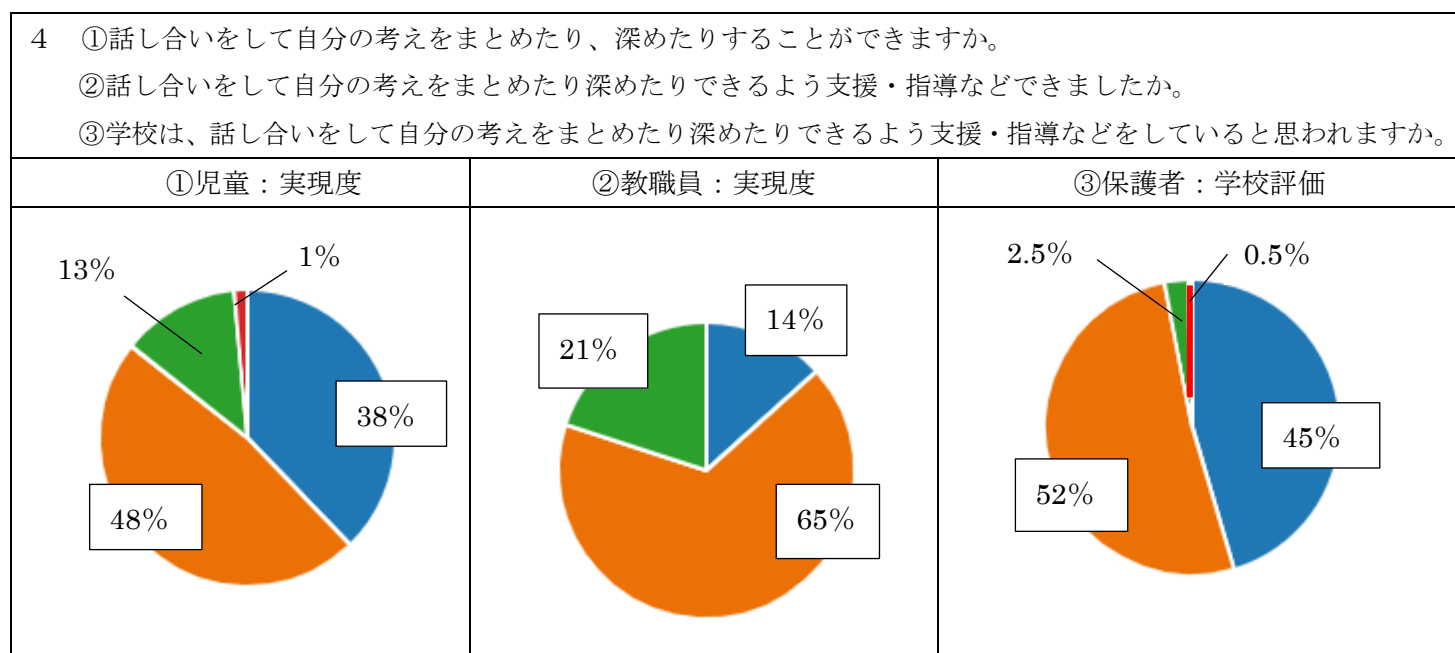
- 2 ①友達や先生の話聞くことができているか。
 ②友達や先生の話聞くことができるよう支援・指導などできましたか。
 ③学校は、友達や先生の話聞くことができるよう支援・指導などを行っていると思われますか。



96%の児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。保護者からも98%の方が、「そう思う」「大体そう思う」と回答してくださっています。児童につけたい力として「目を見て話し聞き考える子」を挙げています。相手の目を見て話し、話している人の方の方を向いて聞くことを、授業はもちろんですが、全校児童が集まる朝会や児童集会、活動の様々な場面で意識できるようにしています。「あまりできなかった」と評価している児童がどのような時に、またどのような理由でそうした評価になったのか見取りながら、今後の支援・指導の参考にしていきたいと考えます。



83%の児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。保護者からは97%の方が「そう思う」「大体そう思う」と回答がありました。前年度に引き続き、多くの保護者の方から学校は「自分の考えや思いを話すことができるよう支援・指導」していると評価していただき教職員にとって励みになります。「あまりできていない」「できていない」という評価をした17%の児童の実態をつかみながら、その子なりに考えや思いを伝えることができるよう支援・指導を工夫していきたいと思います。

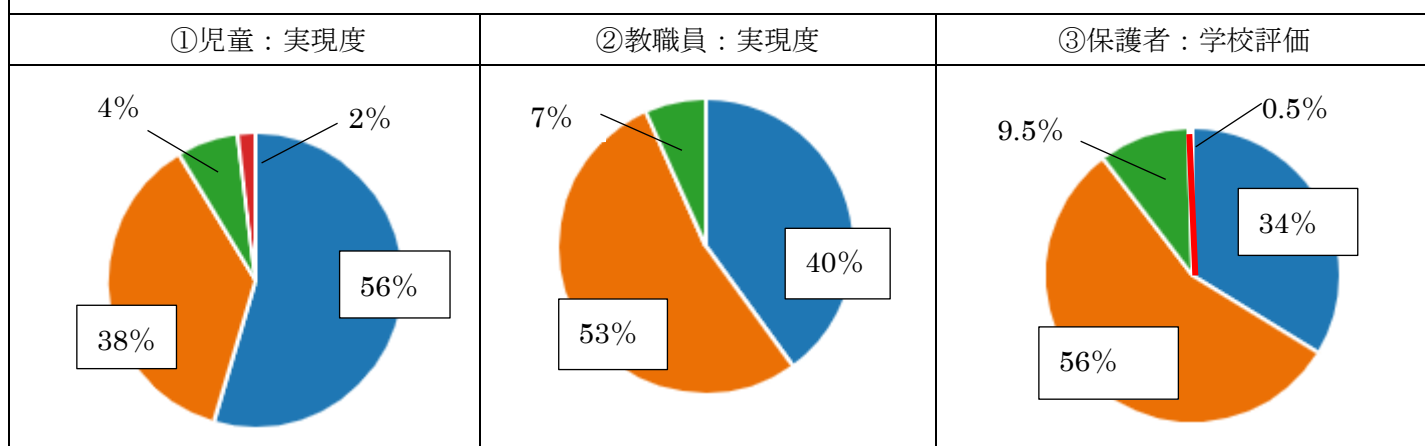


86%の児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。その反面14%の児童が「あまりできていない」「できていない」という評価をしています。保護者からは97%の方が「そう思う」「大体そう思う」とよい評価をしていただけていますが、3%「あまりそう思わない」「そう思わない」または、学校の様子が分からないので答えられないと回答がありました。この項目に対しては教職員も「考えをまとめたり深めたりする」ということに、「支援や指導が十分できていない」と21%が回答しています。児童が友達の考えを聞いて、自分の考えと比べたり関連付けたりする機会や授業方法を今後も工夫したいと思います。

5 ①宿題や家庭での学習を自ら進んですることができますか。

②宿題や家庭での学習を自ら進んでできるように支援・指導などができましたか。

③学校は宿題や家庭での学習を自ら進んでできるよう支援・指導などをしていると思われますか。

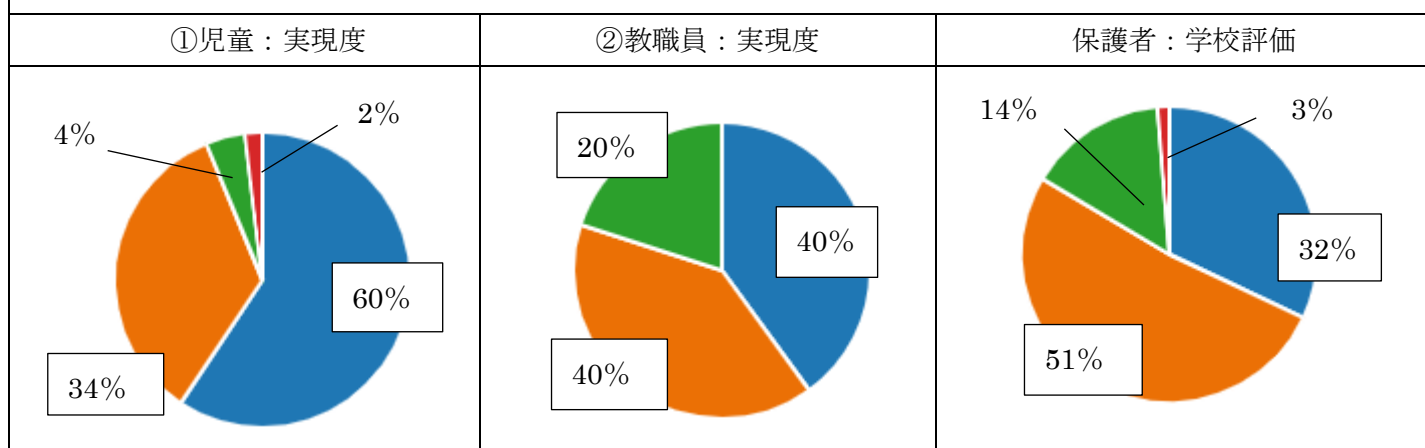


94%の児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。保護者から90%の方が「そう思う」「大体そう思う」とよい評価をしてくださっています。学校では、学習内容の定着をめざした宿題を出すことが多いです。その他「自主学習」として、児童が自分の課題や興味のあることについて時間をかけて取り組む姿を目標とした課題や、「書く力」「自分を見つめること」の向上をめざした日記などを出すことがあります。教職員も発達段階に応じ、基礎・基本の定着から、主体的に学ぶ力をつけることができるように、今後も家庭と学校が連携しながら進めていきたいと思ひます。ご支援ご協力よろしくお願いします。

6 ①タブレットを使った学習ができていますか。

②タブレットを使った学習ができるよう支援・指導などができましたか。

③学校は、タブレットを使った学習ができるよう支援・指導などをしていると思われますか。

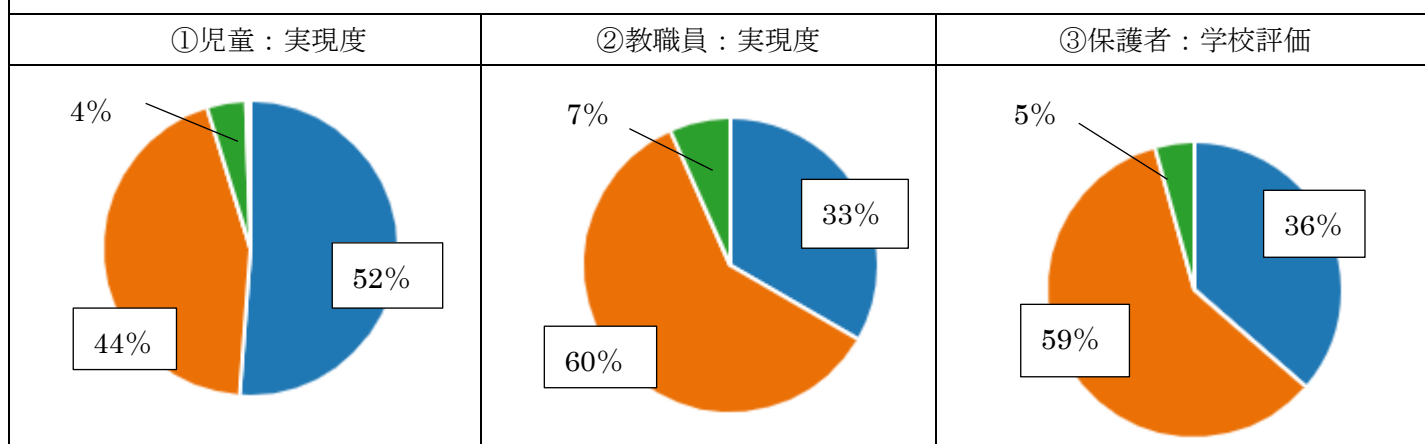


94%の児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。保護者からは83%の方が「そう思う」「大体そう思う」とよい評価をいただいています。授業ではGIGA端末（タブレット）を活用して「デジタルドリル」で問題に取り組み、学習内容の定着に役立てています。また「ロイロノート」というアプリを使い、自分の考えを整理・比較・分析したり、友達と共有したりするなど、学習のツールとして有効に使う姿があります。今回GIGA端末の持ち帰りについて、低学年の児童の保護者から、様々な課題から時期尚早かというご意見もありました。教職員もGIGA端末についての研修を深め、より有効な活用方法を提示していきたいと思ひます。

7 ①自分のきめた目標にむけてがんばることができていますか。

②自分のきめた目標にむけてがんばることができるよう支援・指導などができましたか。

③学校は、自分のきめた目標にむけてがんばることができるよう支援・指導などをしていると思われませんか

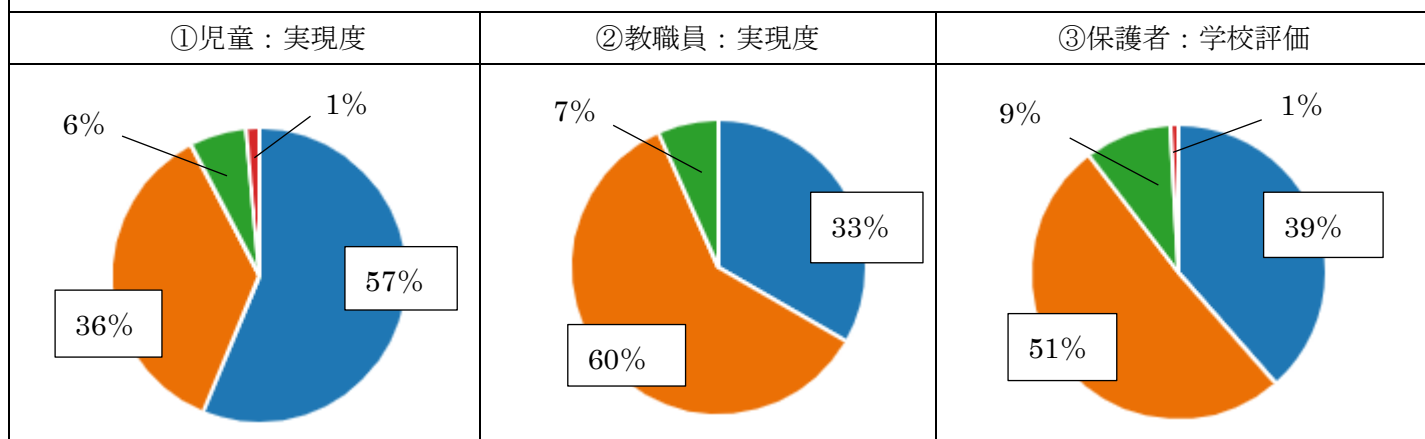


96%の児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。目標をきめてがんばることについては、保護者も教職員もほぼ同様の回答傾向がありました。学校は様々な機会を通し、児童に達成感や充実感が味わえるように取組をしています。例えば「キャリアパスポート」の取組では、進級した際の自分のことや運動会・学習発表会など学校行事に向かう姿勢や取り組んだ後の振り返りなどを書き、記録を残すことで「目標に向けてがんばる」ことを意識付けしています。学校からも「学校だより」やホームページを通して、児童が目標に向けてがんばっている様子をお伝えできたらと考えています。児童にとって周りの大人からの励ましの言葉は何よりだと思います。

8 ①自分からすすんであいさつをすることができていますか。

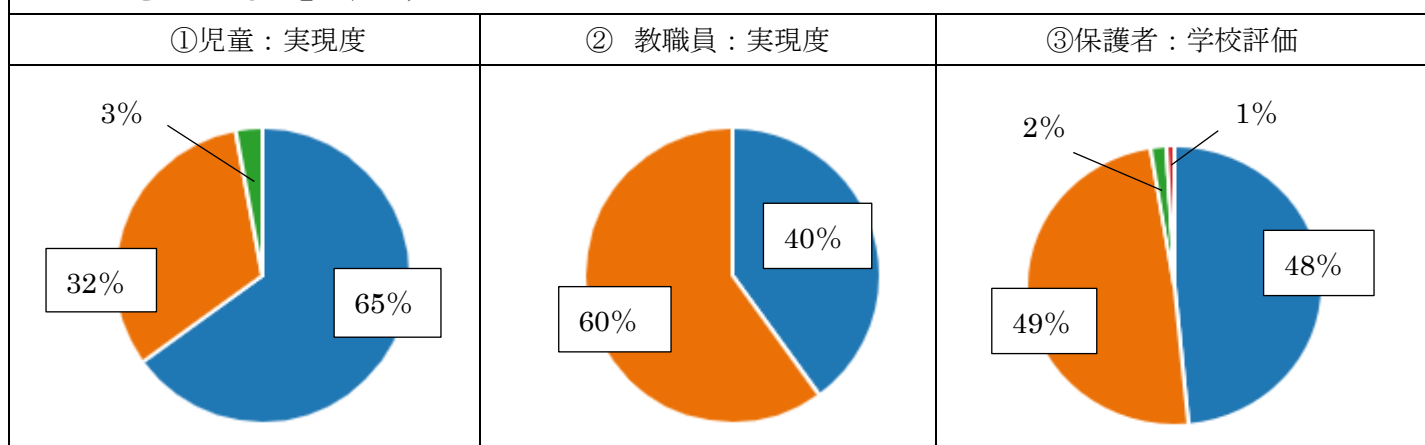
②自分からすすんであいさつをすることができるよう支援・指導などができましたか。

③学校は、自分からすすんであいさつをすることができるよう支援・指導などをしていると思われませんか



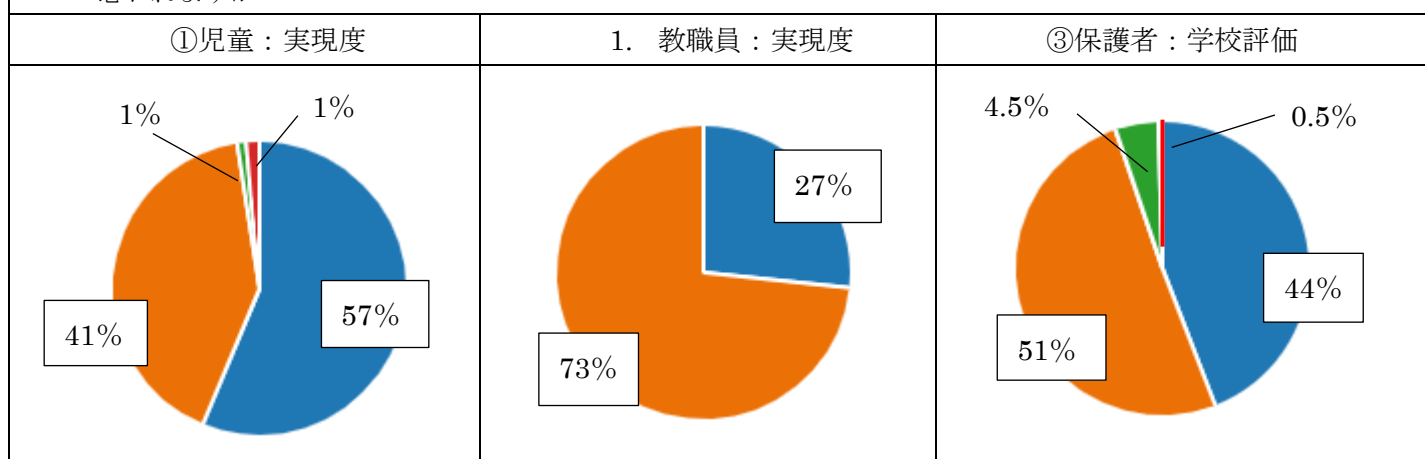
93%の児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。その中でも、57%の児童が「よくできている」と自信を持って回答しています。しかし保護者の方からは、よい評価が90%あるものの、「そう思う」よりも「大体そう思う」が12%上回る評価となりました。教職員も同じような傾向がありました。校内でも、児童はあいさつをしているつもりなのだけれど、相手に届いていないような場面を見かけることがあります。恥ずかしいという気持ちがあったり、大きな声を出せなかったりすることもあるだろうと思います。児童会からもこのような実態を改善するため取り組みを考えています。「ともに～つながろう・創り上げよう～」という学校教育目標をかかげた今年度、今回の結果をもとに自他共に「進んであいさつができる」と自信を持って言えるようにしていきたいと思っています。

- 9 ①友達や周りにいる人たちのことを大切にして、仲よく学校生活を送っていますか。
 ②友達や周りにいる人たちのことを大切にして、仲よく学校生活を送ることができるよう支援・指導などができましたか。
 ③学校は、友達や周りにいる人たちのことを大切にして、仲よく学校生活を送ることができるよう支援・指導などをしていると思われますか

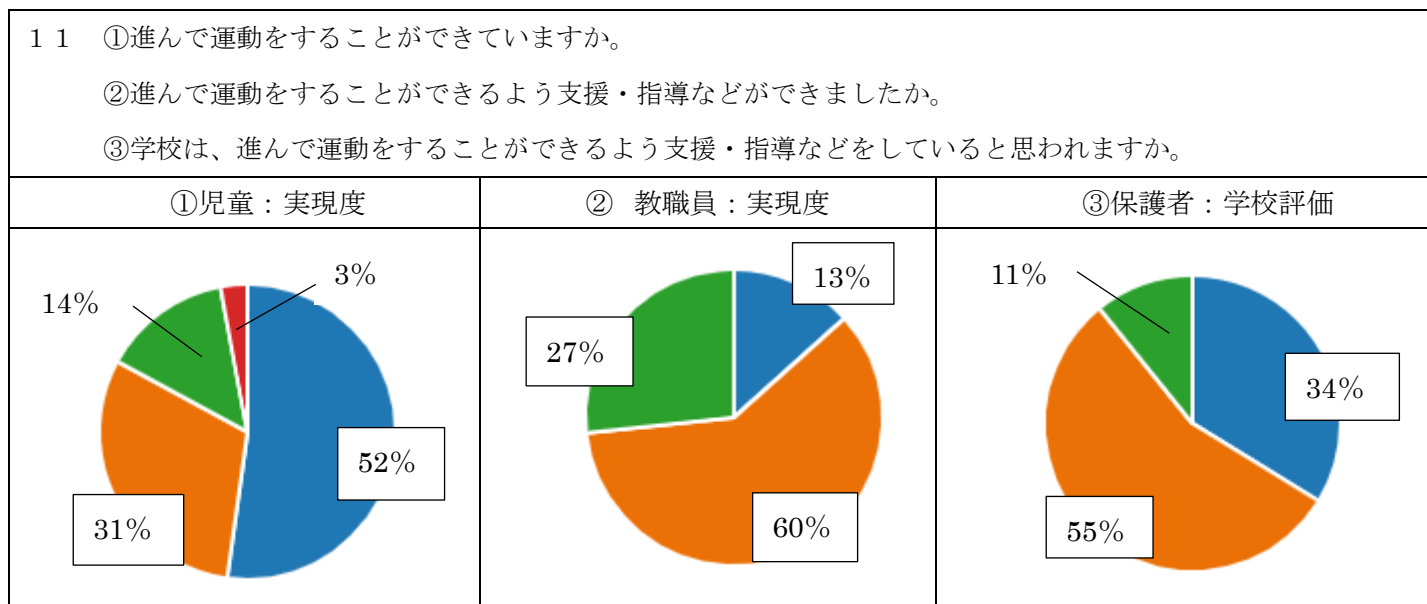


97%の児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。特に「よくできている」と回答している児童が多いことは大変うれしい結果となりました。また、保護者からは昨年度後期の結果と比べ「あまりそう思わない」「そう思わない」という評価が3%少なくなりました。「学校の具体的な支援・指導などについては分からない部分があるが、子どもの様子から仲よく学校生活を送っているのだろう」と言うご意見もいただきました。ご家庭でも引き続き周りの人を大切にし、仲よく学校生活を送ることを話題にしていただけるようお願いします。自分のことを振り返り「あまりできていない」という評価した児童についても、どのような場面で大切にできず、仲よく学校生活が送れなかったのかをつかみ、今後の教育活動にいかしていきたいと思います。

- 10 ①「なかよしグループ」では、協力したり助け合ったりして楽しく活動することができていますか。
 ②「なかよしグループ」で協力したり助け合ったりして、楽しく活動することができるよう支援・指導などができましたか。
 ③学校は、「なかよしグループ」で協力して、楽しく活動することができるよう支援・指導などをしていると思われますか

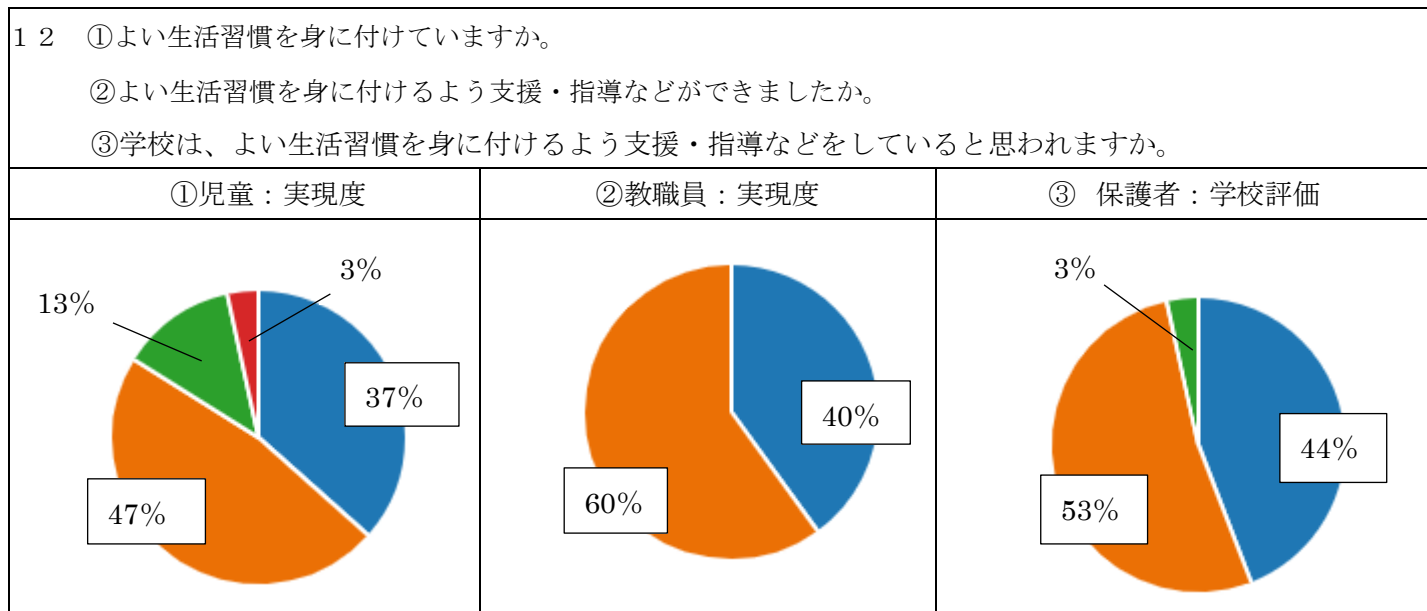


6年生をリーダーとした「なかよしグループ」で、「すいすいなかよし遊び」や「なかよし遠足」「なかよし集会」などの活動に取り組んでいます。回を重ねる毎に顔なじみになり、異年齢児童の繋がりができたように思います。高学年の児童が、同じグループの1年生に声をかけたり、校内で出会うと「ハイタッチ」をしたりしている様子も見かけます。また全校合唱で、「U&I」を歌っています。二部合唱にも挑戦し、美しい響きを紫明小学校全児童で創り上げていきたいと思っています。



83%の児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。また、保護者の方から89%のよい評価がありました。今年の夏は、暑さ指数が危険レベルになることが多く、運動を積極的にすすめることが難しかったです。保護者の方からも「教室で遊び時間を過ごすと運動はできない。体育館にクーラーを入れるなど対策があればいいが、予算的なことも考えると、難しい問題である」とご意見もいただきました。5月に実施した新体力テストでは、全市平均と比べ、どの学年も大きく差があるようなことはありませんでした。

今後、児童会健康委員会から「体動かし大会」などの企画をして、全校で運動をする機会を作っていく予定です。



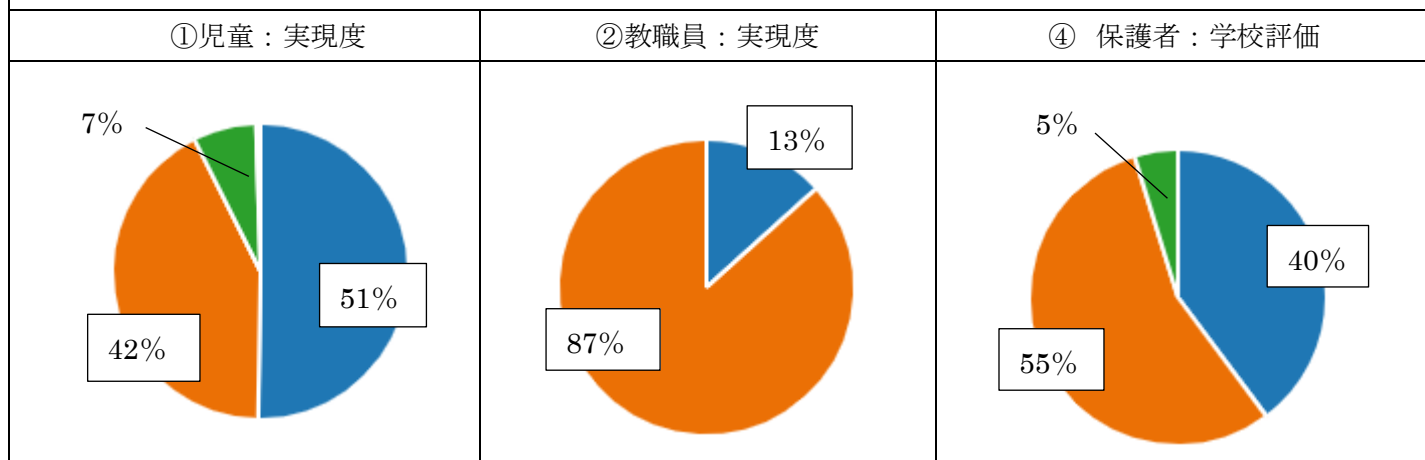
84%の児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。今年度も昨年に引き続き歯の健康診断の結果が優秀で、本校が学校表彰も受けました。

夏休み明けに行ったサンサンさわやかウイークの結果からは、早寝・早起きができている児童が多く、特に「目標の時刻（低学年は9時まで、中学年は9時30分まで、高学年は10時まで）に寝る」という項目については、全校平均で74.8%の児童が「できなかった」と答えています。原因はいろいろとあると思いますが、限られた時間をうまく使って、睡眠時間を確保してほしいと養護教諭からもアドバイスしました。

1 3 ①自分でよく考えて行動し、よいと思う方を選んで行動できていますか。

②児童に自分でよく考えて行動し、よいと思う方を選んで行動できるよう支援・指導などができましたか。

③学校は、自分でよく考えて行動し、よいと思う方を選んで行動できるよう支援・指導などを行っていると思われますか

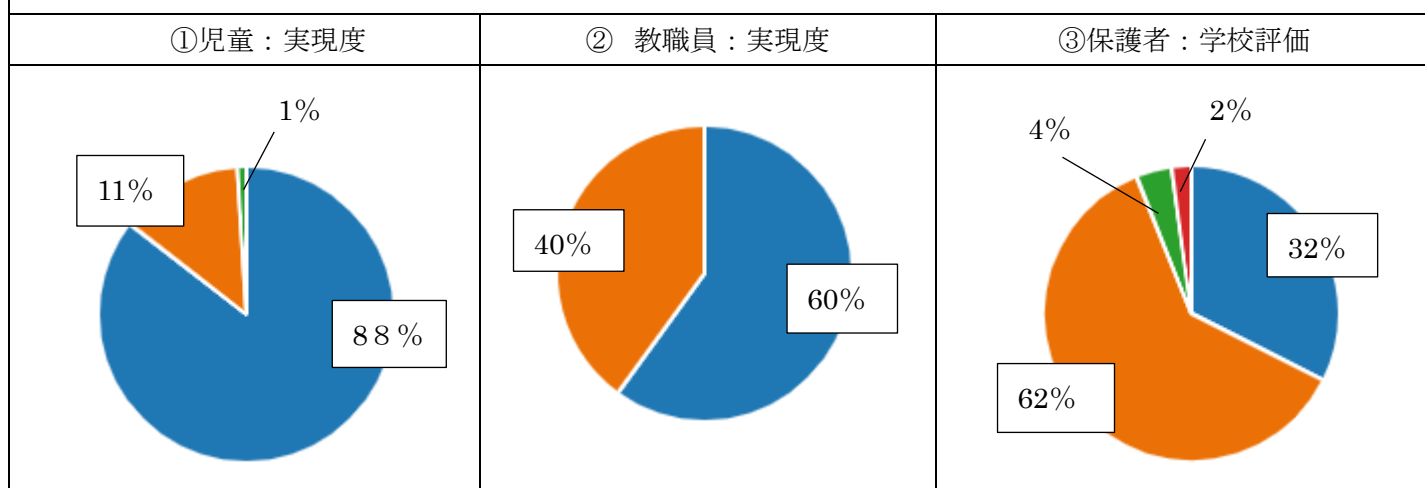


9 3 %の児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。その中でも5 1 %の児童が「よくできている」と回答しています。ただ、保護者や教職員の回答からは「大体できている」という回答の方が多くなっています。自分を守るためにも、周りの人と、ともに生きていくためにもこの力はとても大切です。学校生活でも様々な場面で、「自分でよく考えて行動し、よいと思う方を選んで行動できる」よう声かけをしたいです。また、保護者の方や地域の方と連携して、正しい判断や行動ができるように支援・指導していきたいと思います。

1 4 ①いじめは絶対にしないという気持ちをもって、学校生活を送っていますか。

②いじめを絶対させないため支援・指導などをできましたか。

③学校は、いじめをしない・させないよう、支援・指導などを行っていると思われますか。



9 9 %の児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。保護者からも学校の取組に対して、9 4 %の方が「そう思う」「大体そう思う」とよい評価をしていただいています。教職員は児童が気持ちよく、安心、安全に学校生活が送れるように道徳などの教科学習、休み時間、給食・清掃時間の見守り、いじめアンケートをとるなど様々な形で支援・指導にあたっています。多くの児童が回答している「いじめは絶対にいけない」という気持ちをこれからも大切に、児童同士が認め合い、よりよい関係を創り上げられるように支援・指導していきたいと思います。今後も家庭と学校が連携して、このような児童の意識を益々高められるようにご協力をお願いします。

自由記述欄に、記述していただいたご意見についてまとめました。

【よい点について】

○担任・先生、友達について

- ・担任がポジティブな考え方で接してくれるので、クラス全体が何事にも前向きな印象をもっている。
- ・先生やお友達のおかげで楽しく学校に通えています。
- ・担任の指導が大変熱心で、担任との信頼関係が学習意欲に繋がっているようです。
- ・毎日学校であったことを楽しそうに話してくれる。友達や先生に恵まれて、楽しく学校生活を送れていることに、安心して学校に送り出すことができる。
- ・様々なイベントを通して、嫌な時、うまくいかない時、トライしてみたい時の乗り越え方を経験させて貰えていることが大変ありがたいです。子供達でつくりあげるスタイルを取って頂きありがとうございます。（他多数の肯定的な意見がありました。）

○GIGA スクールについて

- ・タブレット学習は低学年は特に最小限でいいと思うので持ち帰りまでなくてありがたい。
- ・G I G A端末をあまり活用してないようだが、良いと思う。

○その他

- ・自己肯定感の強い子どもたちが多いと思います。ご指導ありがとうございます。
- ・歯磨きを毎日食後にさせて頂けるのはありがたい。
- ・登下校の際なかよしグループのお兄さんが積極的に声をかけてくれているのを見かけ、嬉しく思っています。

【要望について】

○学年担任制について

- ・今年は、学年担任制と聞いていたので、学年で色々共有されることを期待していました。しかし、宿題内容や予定表(テスト予告の有無)が、クラスで違い戸惑っています。
 - ・学年担任制が機能しておらず、クラスごとに学習内容に乖離があるように感じます。算数の宿題が全く出なかったり、学習方法もずいぶん違います。先生の方針があるようですが、ある程度統一してもらいたいです。
 - ・今年は学年担任制になり、学年で共有されることが多いと期待していました。宿題内容（音読、国語、算数）やテスト予告など、保護者にも分かる形で、予定表の活用（記載）をお願いします。（他にも意見あり）
- 年度当初に、学年担任制についてお知らせしました。まだ十分に進められていないこともあります。多面的な指導・支援や児童理解ができるように、どの学年も実態に応じて進めていきます。

○先生の指導について

- ・先生が子どもの話をまともに聞かず、頭ごなしに注意していると何度か聞いている。
- ・先生の指導が行き届いているのはいい面もあると思うものの、我が子にとっては学校生活がやや窮屈なものとなっているのかなと感じています。

→子どもにとって、力をつけるための支援や指導、成長を促す声かけや援助などを心掛けたいと思います。

○設備、物品について

- ・体育館にエアコンの設置をしてほしい。
- ・タブレット学習で使うタブレットが使い物にならない。きちんと使用できるものにしてほしい。

→京都市の予算との関係もあります。教育委員会の担当にも伝えるようにします。

○その他の要望について

- ・子どもたちが可愛がっていたうさぎ死んでしまったと聞きました。近年の猛暑ではうさぎの屋外飼育は難しいのではないかと心配していた矢先でした。今後生き物を飼うことについてご検討いただければと思います。

- ・プール活動の可否を今年度からすぐで伝えることになりましたが、仕事の関係で見るできないこともあるため、できればカードに戻して欲しいです。
- ・自主学習の宿題はありがたいのですが、適当にこなしている日もあり、自主勉テーマや広げ方のヒントを与えていただけると嬉しいです。
- ・今年初めて体力測定の結果を見ましたが、想像していた以上に悪かったので、もっと体力がつくといいなと思いました。
- ・夏は猛暑の中ではありますが、体育館を使用したり、少しでも友達と遊べる環境が整えられたりしたら良いなと思います。

→いただいたご意見を、今後の課題として捉え、検討をしていきたいと思っています。

【アンケートについて】

- ・アンケートの記述欄を使いやすくしてほしい。
- ・アンケート内容によっては、学校での様子がわからず、答えにくいものもあるので、「知らない・わからない」などの項目を増やしてほしい。
- ・今の時点では判断しにくいものがありました。
- ・正直なところ学校での取組をなかなか目の当たりにしないので、あまり分かって回答できていると思わない。
- ・学校の事を家で殆ど話さない子なので、推測です。
- ・いつもお世話になっておりよくしていただいていると感じますが、いざこのように具体的な質問項目を前にすると、さあどうなのかよくわからないというのが正直なところ。不満があるということではなく、単にアンケートに答えにくいということです。

→アンケートの回答項目や方法については、検討課題としてまいります。後期も前期と同様のアンケートがありますので、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

※よい点として評価をいただき、ありがとうございます。いただいた評価を励みにして引き続き、子どもたちによりよく関わったり、教育活動を充実させたりできるよう進めてまいります。また、ご要望についても今後検討し、対応を考えていきたいと思っています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。